

スモールコンセッションプラットフォーム 会員限定交流会

<開催レポート>

政府は、遊休公的施設を活用した官民連携による地方創生を図るため「スモールコンセッションプラットフォーム」を設置し、地域課題の解決やエリア価値向上等を図るスモールコンセッションを推進しています。

この度、プラットフォーム会員の交流を促進し、効果的な普及啓発や機運醸成、官民マッチング、具体的な案件形成に向けた契機の創出を目的として、会員限定の交流会を開催しました。

会場とオンラインでのハイブリッド開催とし、合わせて125名(対面75名、オンライン50名)の方が参加され、大盛況に終わりました！

本レポートでは、会員限定交流会の様子をお届けします！

● 開催日・会場

日時：6月27日(金) 13:30~17:00

会場：三田共用会議所／オンライン(Teams)

参加者数：125人(会場参加:75人 オンライン参加:50人)

● 当日のプログラム

(1)開会挨拶

国土交通省 総合政策局審議官 後藤 慎一

(2)現地参加者によるピッチ形式のプレゼンテーション

地方公共団体 13団体 民間事業者等 18団体

(3)参加者同士による自己紹介、情報共有、意見交換等

(4)参加者同士の名刺交換(交流タイム)

※オンライン参加者は小グループに分かれて交流

(5)フリーの交流会(会場全体)



● ピッチ形式のプレゼンテーション タイムスケジュール

第1部		13:50~14:30
No.	タイトル	所属
1	遊休公的不動産の施設活用に向けた課題	北海道池田町
2	閉校となる校舎にもう一度「未来」を灯す	北海道中富良野町
3	大御庵の杜緑地保全・活用事業	埼玉県富士見市
4	スモールコンセプションの実施にあたり民間事業者に期待すること	東京都東大和市
5	浮棧橋の指定管理について	神奈川県三浦市
6	「ほこみち制度」等の歩行空間を活用した賑わい創出	千葉県木更津市
7	ヘルシーパーク裾野・裾野市運動公園への民間活力の導入	静岡県裾野市
8	空き公共施設なら47partnersへ	株式会社47partners
9	二地域居住の促進に向けたAirbnb活用の可能性	Airbnb Japan株式会社
10	イケア・ジャパン株式会社のご紹介	イケア・ジャパン株式会社
11	地域の発展と共に歩む	たなべ物産株式会社
12	事業制約が多い公共不動産における官民連携	デロイトトーマツリスクアドバイザー合同会社
13	西武信用金庫『公益公協部』のご紹介	西武信用金庫
14	地域創生に繋がる公民連携の取組紹介	株式会社エックス都市研究所
15	インフラ・エネルギー・環境プラクティスのご紹介	長島・大野・常松法律事務所
16	横須賀市当田浦月見台住宅再生プロジェクト	株式会社エンジョイワークス

第2部		15:05~15:45
No.	タイトル	所属
1	静岡県静岡市資産活用プロジェクト	静岡県静岡市
2	既存小中学校の利活用について	愛知県岡崎市
3	宿泊施設誘致係の役割	奈良県
4	道の駅 香南楽湯 ～スモールコンセプションによる今後の利活用について～	香川県高松市
5	官民連携による日和佐城の有効活用	徳島県美波町
6	スモールコンセプションを中心とした フラワーパークかごしまのリニューアルについて	鹿児島県
7	地域のことは、地域の人で	合同会社swan
8	2地域居住・空き家対策トランクルーム提案	株式会社ストレージ王
9	社会的インパクトを創出する、ソフトハード一体型 まちづくり事業 ブランド創出型スモールコンセプション	株式会社博報堂
10	地域企業と連携した中小商業ビルの開発について	株式会社フィル・カンパニー
11	観光振興×スモールコンセプションについて	株式会社ブレインファーム
12	スモールコンセプションにおけるシビックプライドの醸成	株式会社読売広告社
13	木の建築フォーラムの活動報告と木造建築物の保存、利活用への協力	特定非営利活動法人 木の建築フォーラム
14	スモールコンセプションに関係のある取組の紹介	阪急コンストラクション・マネジメント株式会社
15	スモールコンセプション実例	積水ハウス株式会社

(1)開会挨拶

開会にあたり、後藤 慎一 国土交通省 総合政策局審議官から、挨拶がありました。

【国土交通省 後藤審議官】

本日の会員交流会を通じて、会員の皆様によるプレゼンテーションや情報共有・意見交換によって主体的に交流していただき、様々な立場の方々が出会われ、様々な課題とその可能性に気がつき、スモールコンセッションを実践するきっかけにさせていただきたいと考えております。地域によって抱えている課題は様々ありますが、スモールコンセッションはコンセッションだけではなく、賃貸借や指定管理者制度等を含めた色々な手法で取組むことを総称して、スモールコンセッションと呼んでいるため、課題解決に向けた取組の一つの選択肢として、スモールコンセッションに取組んでいただきたいと思います。

今後、プラットフォームでは、会員同士の課題の共有及び、解決策の検討に向けて、「普及啓発」、「人材育成」、「事業手法」、「資金調達」の4つのワーキンググループを設置し、コアメンバーを中心に具体的な議論を進める予定です。この他にも、スモールコンセッションを推進していく企画を展開し、会員の皆様に役立つ知見や取組を共有し、実践に繋げていただきたいと思います。本日の交流会を通じて、人脈や連携が広がることを期待しております。



国土交通省総合政策局審議官 後藤 慎一

(2)現地参加者によるピッチ形式のプレゼンテーション

続いて、現地参加者によるピッチ形式のプレゼンテーションを行いました。合計で31団体にプレゼンテーションを実施していただきました。概要レポートでは、事後アンケートにおいて、「印象に残った」と回答された方が多かった団体のプレゼンテーションをご紹介します。

【東京都東大和市】



東京都東大和市
政策経営部公共施設再編課
再編推進係長 岡部 聡 氏

テーマ:学校を含めた公共施設の再配置計画について

東大和市内の学校をふくめた公共施設再配置計画についてプレゼンしました。

現状、施設の存廃自体が未定となっている施設が多く、活用に向けて検討できる施設が限られていることから、計画通りに公共施設の統廃合を進めていけば、数十年間断続的に遊休公的不動産が発生していくことが見込まれているため、利活用の方策として、スモールコンセッションに非常に期待をしており、LABVによるスモールコンセッションを進めていきたいと説明しました。

テーマ:古民家や施設への家具販売について

移住者向けの古民家や公的施設への家具需要の高まりについてプレゼンしました。

イケア・ジャパン株式会社では、展開する家具販売事業において、昨今では民泊施設から家具の導入に関する需要が増えており、特に最近では、移住者向けの施設や古民家を活用した施設への家具の導入について、地方公共団体から多くの依頼を受けていること、イケア・ジャパン株式会社としても、そういったニーズに応えていきたいと、スモールコンセッションプラットフォームへの参加経緯について説明しました。

【イケア・ジャパン株式会社】



イケア・ジャパン株式会社
法人部 外商担当 福居 泰介 氏



神奈川県三浦市
市長室理事兼市長室長
徳江 卓 氏

テーマ:「海業」を冠した公民連携プロジェクトについて

市が進める「海業」プロジェクトの取組について紹介しました。

「海業」プロジェクトは、市が所有する土地を民間事業者に分譲し、2033年の完成を目指して富裕層向けリゾート施設を建設する取組で、これまで、整備された浮棧橋にて富裕層向けの広報・周知のイベントを3回開催した実績について紹介しました。

浮棧橋は事業者が施設整備し、市に寄付された後、市から公募によらない指定管理(管理期間20年)を提供するスキームが採用された点をポイントとして挙げ、スモールコンセッション推進の形として参考となる事例として説明しました。

【Airbnb Japan株式会社】

テーマ:二地域居住の促進に向けたAirbnb活用の可能性

二地域居住の促進に向けた取組について紹介しました。

従来、宿泊施設や観光拠点が中央に集まることでオーバーツーリズムが発生していた課題に対し、地域にある小規模施設を民泊施設として活用することで、地方への誘客が可能になること、空き家活用は初期投資を抑えつつも、新しい観光客の動線を生み出せる点が魅力であることについて、Airbnb Japan株式会社の強みを交えて紹介しました。

加えて、北海道の十勝清水町において、教員住宅だった施設を移住者向けの住宅に用途転用し、開発した取組についても紹介しました。



Airbnb Japan株式会社
公共政策本部 上席渉外担当
植田 聡子 氏

【奈良県庁】



奈良県
産業部産業創造課 宿泊施設誘致係長
司馬 達人 氏

テーマ:奈良県の実施する3つの事業とその課題について

観光消費額と宿泊客数を改善するための取組について紹介しました。奈良県では、観光消費額と宿泊客数を改善するために、「補助金や制度融資の優遇」、「宿泊施設の誘致に向けた営業活動」、「既存宿泊施設の魅力向上支援」に取り組んでいると説明しました。

特に宿泊施設の誘致営業活動に関しては、東京事務所と連携し、活用が検討されている行政物件の情報収集・提供に努め、旧柳生藩家老屋敷や旧最勝院などの歴史的価値の高い施設の活用が課題となっているため、今後も施設活用の検討に向けて、様々な情報収集・情報発信をしていきたいと説明しました。

【株式会社エンジョイワークス】

テーマ:横須賀市の月見台住宅の再生プロジェクトについて

「ヴィンテージ&クリエイティブ」をコンセプトに掲げ、官民連携で推進する横須賀市月見台住宅再生プロジェクトについて紹介しました。

月見台住宅は「なりわい住宅」として再生を進めており、具体的には、住民にDIY可能なスペースを提供し、「街を一緒に作る」という理念を共有したことで、2025年10月5日のオープン前にも関わらず、既にテナントの85%の入居者が決定していると説明しました。

また、国や横須賀市、民間からの出資を受け、賃貸事業を共同で運営している事業スキームについても情報共有しました。



株式会社エンジョイワークス
事業企画部 取締役
松島 孝夫 氏

(3)参加者同士による自己紹介、情報共有、意見交換等

続いて、参加者同士による自己紹介、情報共有、意見交換等を実施しました。オンラインにおいては、地域ごとに6つのブレイクアウトルームに分かれ、自己紹介カードを用いて交流を実施しました。

地方公共団体や企業が持つ知見や課題について意見を交わし、各地におけるスモールコンセッションの現状について理解を深めました。

(4)(5)参加者同士の名刺交換・フリーの交流会

交流会の最後には、現地参加者同士による名刺交換を行いました。全国各地から集まったスモールコンセッションプラットフォーム会員による交流が盛んに行われ、会場は大いに盛り上がりました。



グループでの意見交換の様子



グループでの意見交換の様子



名刺交換の様子



名刺交換の様子

スモールコンセッションプラットフォーム会員の申込

<https://forms.office.com/e/cWTyUbYyJK>



民間企業・団体、地方公共団体、関係府省庁等は部署・支店単位でも会員になれます。
また、**個人でも**会員になれますので、積極的なお申し込みをお待ちしています。

【スモールコンセッションプラットフォーム事務局・お問い合わせ先】

- 国土交通省総合政策局社会資本整備政策課
 - 内閣府民間資金等活用事業推進室
- TEL:03-5253-8111
Email:hqt-smcn_pf Σ gxb.mlit.go.jp ※「Σ」を「@」に置き換えてください。

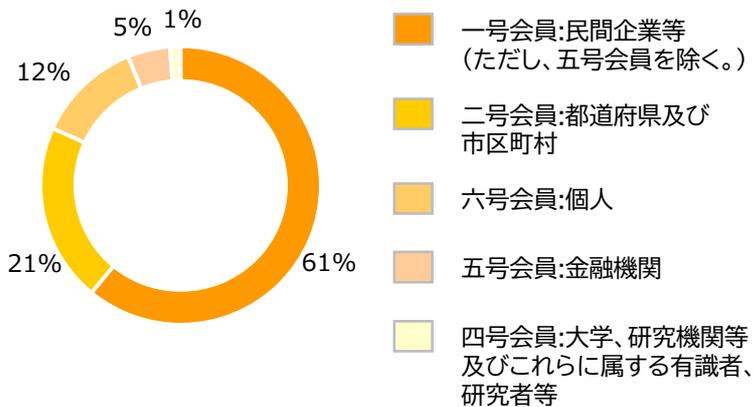
● 当日アンケートの結果

交流会後にご回答いただいたアンケートについて、一部設問の回答を掲載いたします。

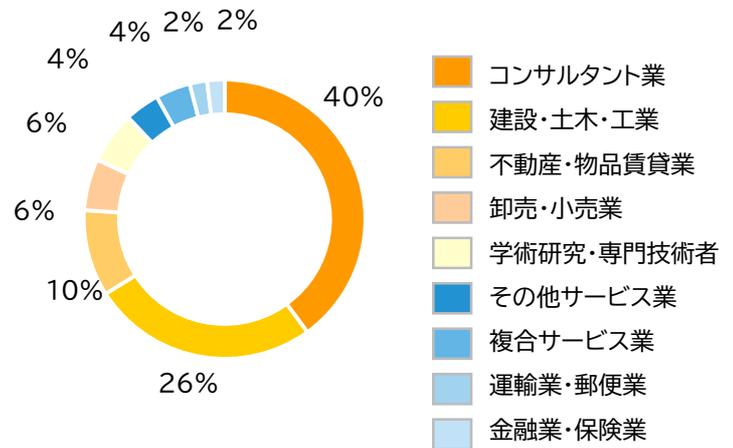
<事後アンケート結果>

会員種別では一号会員(民間企業等)の参加者が過半数の6割を占める結果となりました。民間企業の参加者業種別では、コンサルタント業(40%)が最も多く、続いて、建設・土木・工業(26%)、不動産業・物品賃貸業(10%)となりました。

質問:会員種別について回答ください。



質問:業種についてご回答ください。
(民間企業とご回答された場合)

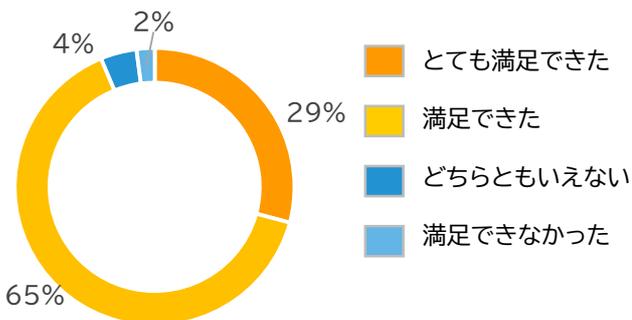


現地参加者は、94%の方が「満足できた」との回答があった一方で、オンライン参加者は、満足できたとの回答が68%に留まる結果となりました。

オンライン参加者からは、「意見交換の時間を増やしてほしい」との意見が複数寄せられました。

質問:交流会全体の満足度について回答ください。

現地参加者



オンライン参加者

